



ネイチャーセンターだより

2015年8月号

いきもの図鑑



アマツバメ (アマツバメ科)

学名 *Apus pacificus*

【太平洋の足無し鳥】

英名 Pacific Swift

夏になると根室の海岸や草原の上空を高速で飛翔する姿が見られる。ブーメランのような形の羽を持つ彼らの飛翔速度は、時速100kmほどにまで達するといわれている。繁殖地は海岸の崖の隙間などであり、繁殖のために巣にいるとき以外は地上に降りることなく飛び続けながら生活をする。そのため、飛翔中にマイクロスリープ（数秒間の睡眠）を行い体を休めていると考えられている。

【上旬】

春国岱では、晩夏の花も咲き始め、オオウバユリやウンラン、ハンゴンソウなどが楽しめます。自然学習林では、森の中に青色が美しいルリイトトンボがよく見られます。また、エゾトリカブトやクサフジがきれいな花を咲かせ森を彩ります。

8月の見どころ



ウンラン



オオウバユリ

【下旬】

風蓮湖では繁殖を終えたシギやチドリの間が、南の越冬地へ向かう途中、羽休めをするために飛来します。中旬頃からピークを迎えホウロクシギ、キョウジョシギ、トウネン、ミユビシギなどが干潟で餌を採る姿が見られます。



トウネン



キョウジョシギ

見どころMAP

ウランが見ごろを迎えています。

ルリイトトンボが森の中を飛んでいます。エゾトリカブトやクサフジが紫色の花を咲かせています。

木道の工事が完了しました！

木道が破損したため通行禁止となっています。海岸沿いの作業道をご利用ください。

湿地ではタンチョウが採餌する姿が見られます。

干潟ではキョウジョシギやトウネンが餌を探して走り回っています。

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

⊗ 通行止め

タンチョウの子育て

餌運びで大忙し！



春先、釧路地方で冬を過ごしたタンチョウは、繁殖のため道東を中心に各地の湿原に飛来します。春国岱では2つがいのタンチョウが縄張りを持っており、「中谷地つがい」と「狐森つがい」と呼んでいます。普段ネイチャーセンターの観察窓から見える手前側のタンチョウは、中谷地つがいです。今年は5月22日に、中谷地つがいが2羽の小さなヒナをつれている姿を観察でき、元気なヒナが生まれたことを来館者と一緒に喜んでいました。館内の観察窓からも親子で採餌する姿がみられ、幼鳥が飛べるようになる日を楽しみにしていました。しかし、一カ月ほど経ったある日、1羽のヒナが見当たらず、その数日後にはもう1羽のヒナも観察できなくなっていました。



中谷地つがいの親子

どうやら、中谷地つがいは子育てに失敗したようです。自然の宝庫である根室には、タンチョウのヒナの天敵となる動物たちも暮らしています。様々な死因がありますが、ヒナの生存率は2～3割程であり、自然界で行う子育ての厳しさを物語っています。今年は残念な結果となりましたが、来年は親子で春国岱の湿原を飛翔する姿がみられることを期待したいです。

トピックス

みんなのエゾサンショウウオ日記

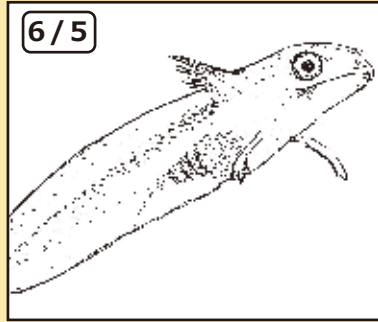
4月からネイチャーセンター内で飼育しているエゾサンショウウオ。その成長過程を来館する方々にも見てほしいと考え、「みんなで作る絵日記」を作成しました。子供から大人まで、水槽の中の様子をじっくりと見て一生懸命に絵を描いてくれました。現在飼育しているエゾサンショウウオは、手足が生えてきてずい分と大人の姿に近づきました。今回はみなさんが書いてくれた絵とともに、孵化後のエゾサンショウウオの幼生の姿を紹介します。

5/31



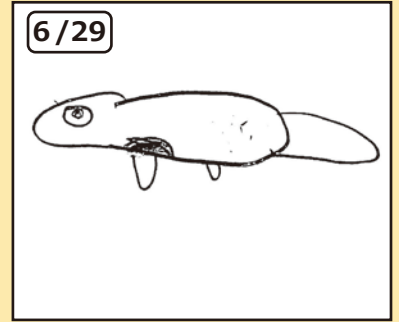
◆Kさんからの一言◆
「大きさがちがうものが多い」

6/5



◆Sくんからの一言◆
「小さな手をはえてたよ！カエルは足から生えるのに不思議だなあ」

6/29



◆K.Yちゃんからの一言◆
「ほそい。かわいい。ちっちゃい。」

上手に書いてくれてありがとう！



春国産クイズ

先月号の答え…A

夏になるとたくさんのチョウが飛んでいます。根室ではナカボノシロワレモコウという花のみつが好きなゴマシジミという小さなチョウをみることができます。このチョウは幼虫時代をある昆虫の巣の中ですごします。その昆虫とはいったいなんでしょう。



ナガボノシロワレモコウとゴマシジミ

A. ハチ


B. アリ

ヒント：幼虫は甘いみつを出して、
正解の昆虫の巣まで運んでもらうよ

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
8/1（土） ～8/31（月） 9：00 ～17：00	日高哲二氏 絵画展 「一歩前へ」 道東の風景や野鳥の絵画を展示します	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご利用いただけます。
8/29（土） 15：30 ～17：00	フィールド講座① 「かわいいコウモリの たのしいお話」 動物写真家の中島宏章さんから、 コウモリの魅力や不思議な生活に 関するお話を紹介していただきます。	無料	8月28日までに申込み （定員50名） 僕たちのお話を 聞きにきてね～  コテングコウモリ （提供 中島宏章氏）

春国岱の自然観察路について

昨年の高潮被害により破損したヒバリコースの木道工事が完了しました。春国岱の駐車場から約600mの散策路です。春国岱を気軽に歩きたいかたにぴったりのコースです。晩夏の花と共に春国岱の景色をお楽しみください！

なお、キタキツネコース、アカエゾマツコースは引き続き通行止めとなっております。今後キタキツネコースから木道工事を開始していく予定ですので、完成まで今しばらくお待ちください。

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆8月休館日：5日、12日、19日、26日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要 事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録